

“鍛えて、ほめて、伸ばす！子どもの可能性” ～「鍛ほめ福岡メソッド」展開中！～



福岡教育事務所・社会教育室

ISC系島スポーツクラブ 障がい者スポーツ体験交流教室

12月7日（木）に、ISC系島スポーツクラブの障がい者スポーツ体験交流教室の見学に行きました。

ISC系島スポーツクラブ（平成25年設立）

☆基本理念

系島の自然を満喫できる環境で、子どもから高齢者までの異世代間交流の場を提供し、市民の健康増進、明るく活気ある地域づくりを行う。

☆事業

ボウリング、スライダー、ウォーキング、自然探訪などの事業に加え、障がい者スポーツの振興にも尽力

※ 平成27年度からは、福岡県の「障がい者スポーツレクリエーション基盤整備事業」を受け、2カ年にわたって、様々な事業を展開！

☆ブログ

http://blog.goo.ne.jp/caruros_007

この日は、系島市の障害者支援施設小富士園においての教室で、以下のスポーツが実施されました。

☆健康レクササイズ

音楽に合わせた準備体操（写真）

☆ラダーゲッター

ひもでつながっている2個のボールをラダー〔はしご〕に向かって投げるニュースポーツ

☆ボッチャ

脳性麻痺などにより、運動能力に障がいがある競技者向けに考案された障がい者スポーツ



【健康レクササイズの様子】

参加されている方々は、勝負にこだわりながらも、終始にこやかな表情で体を動かされていました。クラブの指導者の方々、施設の職員の方々も、上手くいった時は、ハイタッチをして共に喜び合います。上手くいかなかった時は、体をのけぞり、顔を見合わせ一緒に悔しがります。周囲の方々の温かくエネルギッシュな関わりが、参加者の皆さんの笑顔を引き出していると強く感じました。

ISC系島スポーツクラブのこのような取組のすばらしさを、県内各地に広げ、障がい者スポーツを今後より一層活性化させていくために、支援を続けていけたらと思います。